

# つばき 市議会だより



題字 桜井高校書芸コース3年 小西 百々香 さん  
桜井高校書芸コース3年 上内 美裕 さん  
写真 「茜色」 桜井高校写真部2年 小野 碧月 さん

定例会・臨時会報告……………8  
5月臨時会……………9  
6月定例会……………9～13

## 5月臨時会・6月定例会開催 新型コロナウイルス感染症対策予算 2億4、360万円・旧庁舎解体工事の 請負契約締結を可決

### 令和3年5月臨時会

令和3年5月臨時会は、5月7日(金)に開かれ、子育て世帯生活支援特別給付金や飲食店等感染症対策応援助成金等の令和3年度桜井市一般会計補正予算を中心に審議を行いました。

◇報告案件……………3件  
◇令和3年度補正予算……………2件

### 令和3年6月定例会

令和3年6月定例会は、6月16日(水)～7月5日(水)までの20日間の会期で開かれ、新型コロナウイルスの早期接種実現に向けた予算等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関連する議案や新庁舎移転に伴う議案を中心に審議を行いました。

◇報告案件……………11件

### 令和3年度補正予算

◇条例の一部改正……………3件  
◇条例の廃止……………1件  
◇工事請負契約の締結……………1件

◇財産の取得……………2件  
◇損害賠償の額を定めること……………1件

◇和解……………1件  
◇意見書……………2件

◇議員発議……………1件

### トピックス

#### ごみ処理施設改良事業が始まります

現ごみ焼却施設は、老朽化等の課題や令和4年11月に管理業務契約が満了となることから、施設整備基本構想が策定され、6月定例会において循環型社会地域計画等策定委託料(440万円)を可決しました。

5 月臨時会

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
報第 4 号	専決処分の報告、承認を求めることについて（令和 2 年度桜井市一般会計補正予算（第 11 号））	補正額 △ 2,313 万 1,000 円 学校給食提供月数の減少等に伴う賄材料費等の減額補正 等	承認
報第 5 号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市税条例等の一部を改正する条例）	軽自動車税の税率を軽減する臨時的措置、軽自動車税のグリーン化特例及び住宅ローン控除特例の延長 等	承認
報第 6 号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市都市計画税条例の一部を改正する条例）	宅地等に係る都市計画税について、令和 3 年度から令和 5 年度までの間、現行の負担調整措置の仕組みを継続する。	承認
議案第 28 号	令和 3 年度桜井市一般会計補正予算（第 1 号）	補正額 9,762 万 6,000 円 子育て世帯生活支援特別給付金及び支給にかかる事務費 等	可決
議案第 29 号 (総務委員会)	令和 3 年度桜井市一般会計補正予算（第 2 号）	補正額 2,008 万 5,000 円 市内飲食事業者等が取り組む感染防止対策への支援となる桜井市飲食店等感染症対策応援助成金 等	可決

答 広報「わかざくら」、市ホームページ、ダイレクトメール及びツイッター、商工会の会報紙やホームページ等で広報していく予定である。

問 募集方法はどのように考えているのか。

答 コンビニやスーパー等の外食スペースは対象外である。飲食店又は喫茶店の営業許可を受け、客の注文に応じた料理や飲料を店内で飲食させる事業所が対象となる。

問 外食スペースのあるコンビニ等は交付対象となるのか。

答 店内において、アクリル板やビニールカーテン等の設置、客席の工夫、消毒液の設置、机やイスの除菌の徹底、換気の徹底等が行われているかチェックを行い、すべての項目をクリアしていれば交付する。

問 店舗に向いてステッカーを交付する際の感染防止対策のチェック項目にはどのようなものがあるのか。

令和 3 年度桜井市一般会計補正予算（第 2 号）（抜粋）  
総務委員会（臨時会）  
(付託案件 1 件)

6 月定例会

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
報第 7 号	専決処分の報告、承認を定めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	市内で発生した車両による人身事故について損害賠償額を定める。	承認
報第 8 号	専決処分の報告、承認を定めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	道路管理瑕疵による車両の破損について損害賠償額を定める。	承認
報第 9 号 (総務委員会)	専決処分の報告、承認を定めることについて（令和 3 年度桜井市一般会計補正予算（第 3 号））	補正額 7,370 万 6,000 円 新型コロナワクチン接種の早期実現にかかる所要額、新型コロナウィルス感染症による濃厚接触者などに対する生活支援事業委託料	承認
報第 10 号	専決処分の報告、承認を定めることについて（令和 3 年度桜井市住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算（第 1 号））	令和 2 年度桜井市住宅新築資金等貸付金特別会計において赤字決算となることから、繰上充用金で補填するための補正	承認

議案番号 (付託委員会)	件 名	概 要	議決結果
報第 11 号	専決処分報告、承認を求めることについて（令和 3 年度桜井市駐車場事業特別会計補正予算（第 1 号））	令和 2 年度桜井市駐車場事業特別会計において赤字決算となることから、繰上充用金で補填するための補正	承認
報第 12 号	令和 2 年度桜井市継続費繰越計算書の報告について	令和 2 年度桜井市一般会計にて繰越した新庁舎等建設事業について、継続費繰越計算書の報告	報告
報第 16 号	桜井市清掃公社及び桜井市文化財協会の経営状況を説明する書類の提出について	地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定による令和 2 年度の決算及び令和 3 年度予算の報告	報告
報第 17 号	専決処分報告、承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	道路管理瑕疵による車両の破損について損害賠償額を定める。	承認
議案第 30 号 (総務委員会)	令和 3 年度桜井市一般会計補正予算（第 4 号）	補正額 3,205 万 3,000 円 子どもの貧困対策計画策定にかかる実態調査業務委託料、中央公民館の避難所としての環境改善のための庁用器具費 等	可決
議案第 31 号	令和 3 年度桜井市水道事業会計補正予算（第 1 号）	令和 3 年度恩ヶ芝系重要給水施設配水管更新工事の工期確保に伴う継続費	可決
議案第 32 号	公平委員会の委員のサービスの宣誓に関する条例及び職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について	職員のサービスの宣誓に関する政令の改正に伴い、公平委員及び職員のサービスの宣誓の実施方法について、更なる行政手続きの簡素化を図るための一部改正	可決
議案第 33 号	桜井市税条例の一部改正について	セルフメディケーション税制措置の延長等の一部改正	可決
議案第 34 号	桜井市国民健康保険税条例及び桜井市介護保険条例の一部改正について	国民健康保険税及び介護保険料の減免について、昨年度に引き続き令和 3 年度中に納期限が到来するものについても同様の減免を行うための一部改正	可決
議案第 35 号	桜井市農業構造改善事業分担金徴収条例の廃止について	農業構造改善事業が終了したことによる条例の廃止	可決
議案第 36 号	工事請負契約の締結について	桜井市旧本庁舎解体工事 契約金額 2 億 5,073 万 9,500 円	可決
議案第 37 号 (総務委員会)	財産の取得について	新庁舎移転に伴う什器備品 取得金額 5,352 万 7,760 円	可決
議案第 38 号 (総務委員会)	財産の取得について	小中学校普通・特別教室への大型モニター 取得金額 2,390 万 3,000 円	可決
議案第 39 号	令和 3 年度桜井市一般会計補正予算（第 5 号）	補正額 3,154 万 3,000 円 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金及び給付に伴う事務費	可決
議案第 40 号	損害賠償の額を定めることについて	道路管理瑕疵による車両の破損について損害賠償額を定める。	可決
議案第 41 号	和解について	地方自治法第 96 条第 1 項 12 号の規定による和解	可決
発議案第 2 号	学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書の提出について	提出先：内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣	可決
発議案第 3 号	「再審法（刑事訴訟法の再審規定）」の改正を求める意見書の提出について	提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣	可決

# 6月定例会 主な議案議決結果、総務委員会

各議員の賛否（賛成…○、反対…×、棄権…△、欠席…－）※議長は表決に加わりません

議員 議案	工藤敏太郎	小西誠次	大園光昭	金山成樹	井戸良美	大西巨	工藤将之	阪口豊	我妻力	西忠吉	藤井孝博	吉田忠雄	岡田光司	土家靖起	東俊克	札辻輝巳
報第7～8号、 報第10～17号、 議案第31～36号、 発議案第2～3号	○	－	○	○	○	議長	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
報第9号、 議案第30号、 議案第37～41号	○	○	○	○	○	議長	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○

## 総務委員会（付託案件4件）

令和3年度桜井市一般会計  
補正予算（第3号）（抜粋）

「新型コロナウイルス接種加速のための協力について」

問 国では、医師会だけでなく、歯科医師会にも協力を求めていく方針が示されているが、本市では医師会以外にも協力を求めていくのか。

答 接種のスピードや内容によっては、歯科医師会、薬剤師会にも協力を求めることも考えていきたい。

令和3年度桜井市一般会計  
補正予算（第4号）（抜粋）

「子どももの貧困対策計画策定に係る実態調査業務委託料について」

問 アンケートの調査対象や個人情報保護の保護についてどのように考えているのか。

答 市立小学校5年生約500人、中学校3年生約500人、及びその保護者を対象とし、児童養護施設等の関係機関にもヒアリング調査を行う。個人情報保護のため、調査用紙と回答用紙を分け、回答用紙のみ回収を行う。

「ごみ焼却施設基幹的設備改良事業について」

問 厳しい財政状況の中、ごみ焼却施設基幹的設備改良事業に伴い、行財政改革はどのように取り組んでいくのか。

答 事業のさらなる見直し、新たな取り組み項目の追加等、効果額の上積みを図れるように取り組みたい。

「中央公民館の空調設備の整備について」

問 1階の事務室等も避難所として使用するため空調設備の整備を行うのか。

答 避難所開設運営マニュアルでは、感染の疑いが比較的低い避難者用に1階研修室3、比較的高い避難者用に3階の和室、救護班の拠点に2階の研修室1、職員の待機場所として1階廊下と3階の小会議室を設定している。避難者数が想定を超えた場合は3階の大会議室、館内放送と空調管理室として1階の事務所、職員控室として青少年センターを使用するため、空調設備の整備が必要である。

「市内小中学校でのオンラインを活用した事業に係る著作権使用料について」

問 この著作権使用料とはどのようなもので、どれぐらいの金額なのか。

答 著作物を公衆送信するには、著作権者への個別の承諾が必要であるが、公衆送信補償金制度の施行によって、営利目的ではない教育機関においては補償金をまとめて支払うことで個別の承諾を得ることが不要となる。この補償金の年額は、1人あたり、小学生が120円、中学生が180円である。

財産の取得について（新庁舎移転に伴う什器備品の取得）（抜粋）

問 新庁舎に配置しない什器の処分についてはどのように考えているのか。

答 学校等の公共施設で再利用を行い、残る什器については業者による処分を考えている。

財産の取得について（小中学校の大型モニターの設置）（抜粋）

問 大型モニターはどのような活用法を考えているのか。

答 教員のパソコンの画像を映し出し、校内の映像をリアルタイムに配信する等の活用を考えている。



代表質問「新政自民クラブ」

**新型コロナウイルス  
感染症の対応について**

金山 成樹 議員

**問** コロナ禍が長引くにつれ、若年層における心理的影響も心配である。将来に夢や希望を見い出にくい状況がこれからもしばらく続くかもしれないが、困難を乗り越える意味を伝え、市民の皆さんが夢や希望を抱ける環境を整えるのが教育の役割であり、市の責務であろうと考える。ご見解をお聞きます。

**答** コロナ禍の中、若者が夢や希望を抱ける環境を整えることが市の責務であり、教育の役割であることは、同じ思いである。より一層緊密に連携を図り、若者が夢と希望を抱ける環境整備に努めてまいりたい。新たな社会を見据え、市内の子どもたちが将来の夢を抱き、希望を持って前に進むことができるよう、コロナ禍における支援を確実に行うとともに、進路選択の基礎となる確かな学力をしっかりとつけさせたいと考える。  
【その他の質問項目】 ●桜井市のまちづくりについて ●消防団員の処遇の改善について



代表質問「桜井黎明の会」

**コロナワクチン接種に  
ついて**

我妻 力 議員

**問** 市が実施している65歳以上の新型コロナワクチン接種について、現時点（6月21日）での、接種人数と接種に関する副反応の事例はどうなっているのか。また、64歳以下や対象年齢が引き下げられることによる12歳までの接種の対応について、どのように考えているのか。

**答** 65歳以上の接種については、対象者18,600人のうち11,972人の接種を終えている。市内医療機関における個別接種の副反応の事例はなく、集団接種会場における副反応は、救護室で少し休んだ後に帰宅した事例が16件、医師の判断により救急搬送された事例が1件である。64歳以下の方への接種については、これまでと同様、個別接種と集団接種で行い、対象年齢を16歳以上から12歳以上に引き下げて7月上旬から年齢別のグループごとに接種券を順に送付する。  
【その他の質問項目】 ●上水道未普及地域について ●消防団の運用について



一般質問

**環境対策について**

小西 誠次 議員

**問** 世界的規模で注視されている地球環境問題は、地球温暖化、オゾン層の破壊、森林減少等が互いに影響しあい、問題が複雑化、深刻化している。同時に、一人ひとりの環境問題への取り組みが求められている。このような中、コロナ禍からの市の新たな具体的な環境対策の取り組みは何か。また、可燃ごみ収集の曜日間の回数格差について、その後、検討を行ったのか。

**答** 全庁的に電力や灯油使用の抑制や省電力、省エネルギー型の製品の導入に努め、公用車についてもエコドライブの徹底を図っている。廃棄物収集等は安全安心に必要な社会基盤の1つであり、コロナ禍においても業務を継続することが市民へ配慮した取り組みであると考えている。可燃ごみ収集について、今年度は、4月29日、7月22、23日の収集を行うことで格差の解消を図っている。今後も、職員の勤務状況等を考慮し、出勤体制等の課題を総合的に判断して決定していく。



代表質問「公明党」

**ごみ処理施設  
整備基本構想について**

大園 光昭 議員

**問** 令和元年度市町村財政比較分析表では人口1人当たりの人件費等決算額の分析について、ごみ処理等の市単独実施が慢性的に人件費等を押し上げる要因となっている。ごみ処理施設整備は、今後の市の財政に大きな影響を及ぼす事業である。市公共施設等総合管理計画に、引き続き使用する施設について、「長寿命化を図り、計画的な予防保全を行う」とあるが、この基本構想はいつ頃から検討しなければいけなかったと考えるか。

**答** ごみ処理施設は、令和4年11月末で施設稼働開始から20年が経過し、ごみ焼却量の減少や流動床式ガス化溶融処理方式による高額な運営コストによる財政的な負担が今後の大きな課題であることから、プロジェクトチームで今後のあり方を検討し、ごみ処理施設整備基本構想を策定した。検討時期は、適切であったと認識している。  
【その他の質問項目】 ●ヤングケアラーについて ●新型コロナワクチン接種について



一般質問

パソコンを使った教育のあり方について

工藤 将之 議員



**問** 新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点によるギガスクール構想が進み、小中学校において、パソコンの1人1台端末環境が整ったが、教える側のスキル等のソフト面は追いついているのか。また、県立高校でも来年度よりパソコンを活用した学習を行うと報道されているが、現状の学習で、他市町村の生徒と同じようにICT機器を活用できるのか。

**答** パソコンの利用状況については、調べる学習や撮影した写真や動画を利用した共同学習等、工夫を凝らしながら活用を進めている他、教職員間での活用も進んでいる。県立高校でのパソコンを活用した学習への対応について、現状では若干の差があるが、活用が軌道に乗るとICT機器の活用能力もしっかりとついていくものであると判断している。

【その他の質問項目】 ●教育現場におけるSDGsの取り組みについて ●SNSを利用した行政の情報発信について



一般質問

脱炭素社会の実現に向けた取組みについて

岡田 光司 議員



**問** 脱炭素で持続可能な社会への転換を実現するためどのように取り組むのか。県下では、2市1町が2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明をされているが、本市は行わないのか。新庁舎の省エネルギー性能評価はどれぐらいか。周辺市町村の状況を見ながら考えるのではなく、自信を持って言えるような取り組みを行わないのか。

**答** 脱炭素社会実現という理念は「歴史と自然が息づく万葉のふるさと桜井」と調和するものとする。今後の国や県の動向を見据えながら、方策が示されれば、目指すべき社会経済活動の変容が明らかになり、グリーンパークの改修も踏まえ、温室効果ガス排出量をもっとも低い値になるよう取り組んでいく。その時点で、表明を考えていきたい。新庁舎は評価対象の建築物ではなく、性能評価は実施していない。今後も、先頭に立ち、全体を見ながら、市の発展を考え、慎重に進めていきたい。

【その他の質問項目】 ●公立学校の災害対策について

お知らせ

映像配信しています 

本会議の様子（録画）をインターネットでご覧いただけます。各議員のQRコードが議会ホームページへアクセスしてください。パソコン・タブレットからも検索できます。

議会だよりの表紙を飾る写真等を募集しています

▶募集内容 市内の「自然」「暮らし」「まち並み」「イベント」など、桜井市の魅力を紹介できる写真や絵画、イラスト作品（オリジナル作品に限る）

▶選考方法 議会広報委員会で選考

※応募条件や方法は、議会のホームページ、または議会事務局（☎42-9132）へお問い合わせください。



一般質問

生理の貧困について

吉田 忠雄 議員



**問** 県内の自治体でも生理用品の無料配布が広がっているが、市でも災害用の備蓄用品を活用して必要な人に無料配布をすることや、公共施設等のトイレなど、配布場所を増やすことが必要と考える。また、学校現場で児童・生徒が安心して入手できるよう女子トイレの個室に設置をしてはどうか。

**答** 現在、県立奈良情報商業高校・県立商業高校と市との共同事業「さくらプロジェクト」として、公共施設に配置したカードを提示することで、高校から寄附いただいた約700パックと災害備蓄用の生理用品を、「陽だまり」や「ドレミの広場」で配布を行っている。カードの配置場所や生理用品の配置場所を増やせるよう検討し、市内中学校での配置についても、生徒の実態を考慮しながら、今後、前向きに検討していきたい。

【その他の質問項目】 ●桜井市ごみ処理施設基本構想について